

被害状況即報・確定報告

市 町 村		中 泊 町		区 分		被 害	
災 害 名 報 告 番 号		災害名		田	流 失 ・ 埋 没	ha	
		第 報			冠 水	ha	
報 告 者 名		(月 日 時現在)		畑	流 失 ・ 埋 没	ha	
					冠 水	ha	
区 分		被 害		そ	文 教 施 設	箇所	
					病 院	箇所	
人的被害		死 者 人		の	道 路	箇所	
		行 方 不 明 人			橋 り よ う	箇所	
負 傷 者		重 傷 人		他	河 川	箇所	
		軽 傷 人			港 湾	箇所	
住 家 被 害		全 壊		の	砂 防	箇所	
		半 壊			清 掃 施 設	箇所	
一 部 損 壊		棟		の	崖 く ず れ	箇所	
		世帯			鉄 道 不 通	箇所	
床 上 浸 水		棟		の	被 害 船 舶 隻		
		世帯			水 道 戸		
床 下 浸 水		棟		の	電 話 回 線		
		世帯			電 気 戸		
公 共 建 物		棟		の	ガ ス 戸		
		棟			ブ ロ ッ ク 塀 等	箇所	
そ の 他				の			
非 住 家				の			
				火災発生	り 災 世 帯 数	世帯	
					り 災 者 数	人	
				火災発生	建 物	件	
					危 険 物	件	
				火災発生	そ の 他	件	

総務課→防災消防課

災害発生状況等報告書

1 要請市町村等名	中 泊 町
2 発 生 日 時	平成 年 月 日 () 時 分
3 発 生 場 所	
4 災 害 の 概 要	
5 対 応 状 況	
(1) 経 緯	
(2) 出動機関、人員	
(3) 出動車両、機材等	
6 被 害 の 概 要	(死傷者、救助人員等)
7 その他参考となる事項	(写真、被災状況図、活動状況図)

避難状況・救護所開設状況

(第 報)

報告の時刻		日 時 分現在		受信時刻		時 分	
発信機関		中 泊 町		受信機関			
発信者名				受信者名			
内 容							
避難状況	避難先	地区名	避難の勧告、指示の種類及び日時	世帯数	人数	屋内別	今後の見通し
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋内 屋外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋内 屋外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋内 屋外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋内 屋外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋内 屋外	
救護所開設状況	救護所名	設置場所	収容人数		実施機関		
			重傷	軽傷			

総務課→防災消防課

公 共 施 設 被 害

(第 報)

報 告 の 時 刻	日 時 分現在	受 信 時 刻	時 分
発 信 機 関	中 泊 町	受 信 機 関	
発 信 者 名		受 信 者 名	
内 容			
被 害 区 分	ア. 河川 イ. 海岸 ウ. 貯水池・ため池等 エ. 砂防 オ. 港湾・漁港 カ. 道路 キ. 鉄道 ク. 電信・電話 ケ. 電力 コ. ガス サ. 水道 シ. その他 ()		
発 生	日 時	日 時 分	
	場 所		
	原 因		
状 況	被 害 区 域 区 間		
	管 理 者	(電話)	
	被 害 程 度 (概 要)		
	応 急 対 策 の 状 況		
	復 旧 見 込		
	そ の 他 参 考 事 項		

総務課→防災消防課

年 月 日

青森県知事

殿

住 所

氏

名 印

療養
休業
障害
災害救助法による遺族扶助金支給申請書
葬祭
打切

災害救助法第29条の規定により扶助金の支給を受けたいので、別紙申請します。

を添えて

負傷し、疾病にかかり、又は死亡した者の住所及び氏名					
負傷し、疾病にかかり、又は死亡した日時及び場所					
負傷、疾病又は死亡の原因					
傷病名、傷病の程度及び身体の状況					
公 用 令 書 番 号					
負傷し、疾病にかかり、又は死亡した当時本人と関係のあった主な親族の状況	氏 名	本人との続柄	生年月日	職 業	備 考

注 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

救助の実施状況

区 分			避難所		応急仮設住宅		炊出し	飲料水		被服、寝具等				医療及び助産				救 出		応急修理	学用品		埋火葬	死体処理	障害物の除去	
月日 時分 発(受)	発(受) 信 者名	月日 時分 現在	箇所数	収容人員	設置戸数	完成戸数	給食実人員	対象人員	給水車台数	世帯数	被服	寝具	その他	医 療		医療機関	分べん者数	救出人員	行方不明	対象世帯数	小学生	中学生	埋火葬数	処 理 数	対象世帯数	
			箇所	人	戸	戸	人	人	台	世帯	点	点	点	班	人	機 関	人	人	人	人	世帯	人	人	体	体	世帯

救 助 実 施 記 録 日 計 票

救助の種類	避	炊	水	救出
	修理	学	死捜	死処
	障			

責 任 者

印

地区代表者

印

月 日 時 分

No.

員 数 (世 帯)

品 目 (数 量 金 額)

受 入 先

支 出 先

場 所

方 法

記 事

避難所・炊出し・給水・救出・修理・学用品・死体捜索・死体処理・障害物除去

救助の種目別物資受払状況

救助の種目別	年月日	品名	単位	摘要	受入	支出	残高	備考
炊出しその他による 食品給与用								
給水用機械器具 燃料、浄水用薬品、資材								
被服寝具等								
医薬品衛生材料								
被災者救出用 機械器具燃料								
燃料及び消耗品								
避難所用								

- (注) 1 「摘要」欄に、購入先又は受入先、支出先を記入
 2 「備考」欄に、購入単価、金額を記入
 3 救護班による場合は、班ごとに作成

被害者実態調査(個票)

調査年月日：平成 年 月 日
調査員名

町内名								
世帯主名		住所		年齢	職業	電話		
被害状況				家族の氏名	続柄	年齢	職業	
人的被害	死者	行方不明	重傷	軽傷				
	人	人	人	人				
住家等被害	住家	非住家	その他					
	1全壊(焼) 2半壊(焼) 3流失 4一部損壊 5床上浸水 1~49cm 50~99cm 100cm以上 6床下浸水 (被害の区分に○印のこと)	1全壊(焼) 2半壊(焼) 3流失 4一部損壊 5床上浸水 1~49cm 50~99cm 100cm以上 6床下浸水	物件 程度					
			数量		※課税状況	1非課税 2均等割 3所得割	参考となる事項	
	棟	棟						
	自家・借家・間借	自家・借家・間借						

医療施設被害

月 日 時現在 報告者名

被 施 設 害 名	被 害 の 程 度							被 金 害 額
	全 壊	半 壊	全 焼	半 焼	流 失	浸 水	そ の 他	
	m ²	(千円)						
計								

環境衛生施設関係被害

月 日現在 報告者

区分 施設名	被害内容	被害額
		(千円)
計		

水 稻 被 害 (第 報)

(1) 水 害 月 日 時現在 報告者名

市町村名	作付面積 ha	被害面積		被害減収量 t	単価 円	被害額 千円	埋没・決壊		土砂流入		冠 水						浸水被害面積 ha	被害農家		
		計 ha	うち被害率30%以上 ha				被害面積 ha	被害量 t	被害面積 ha	被害量 t	冠 水 期 間 ha					被害量 t		戸 数 ha	うち被害率30%以上の被害農家 戸	
											1日未満	1～2日	3～4日	5～6日	7日以上					冠水中
中泊町◎	△	◎		△	△	△	()		()		()	()	()	()			()	◎	△	

- 第1報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第2報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告は全ての欄に記入し報告する。（以下の様式についても同様）
- 冠水期間については、明確になった面積については期間区分し、その時点で冠水中の面積は「冠水中」として報告する。浸水については、水が引いたあとも差し引かず、「浸水被害面積」として報告する。
- 被害面積等の上段（ ）には被害率を記入する。
- 被害様相は次の区分による。
 - 埋没・決壊……土砂が畦畔の高さを越えて堆積したもの及び耕土が流失したもの
 - 土砂流入……土砂の堆積が畦畔の高さまで達しないもの
 - 冠 水……稲が全部水中に没したもの
 - 浸 水……水が畦畔の高さを越えて、かつ冠水にはいたらないもの

(2) 潮風害・干害・霜害・風害等

市町村名	作付面積 ha	被害面積		被害減収量 t	単 価 円	被害額 千円	被害程度別面積内訳				減 収 量				被害農家	
		計 ha	うち被害率30%以上 ha				30%未満 ha	30～49% ha	50～69% ha	70%以上 ha	30%未満 t	30～49% t	50～69% t	70%以上 t	戸 数 戸	うち被害率30%以上の被害農家 戸
◎ 中泊町	△	◎		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	

りんご特産果樹被害

月 日 時現在 報告者名

市町村名	栽培面積	災害の種類	種目	被害面積 ha	程度別				被害量			被害金額 千円	備考
					30%以下 ha	30~49% ha	50~69% ha	70%以上 ha	品質低下				
									減収 t	落下 t	樹上損傷 t		
中泊町	△	1. 水害 2. 風害 3. 雹害 4. 雪害 5. 凍霜害 ◎	(1)園地浸水 (2)樹冠浸水 (3)土砂堆積埋没 (4)樹の流失 (5)倒伏 (1)落果、樹上損傷 (2)樹体損傷 (裂開折損含む) ◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	1の(1)は樹冠下浸水をいう。従って被害面積欄のみ記入 1の(2)は樹冠の浸水割合によって程度別を記入 1の(3)の被害程度は次の区分により記入する 地表から50cm~30%以下 51cmから樹冠下→30~49% 樹冠の半分→50~69% 樹冠の半分以上→70%以上
合計													
被害戸数				戸	戸	戸	戸	戸					種別戸数は重複あり

- 〈注〉 1. 減収量:各被害種目毎の被害程度別面積×(減収率×10a当り生産量)
 2. 品質低下量:各被害種目毎の被害程度別面積×(品質低下率×10a当り生産量)
 3. 減収額:減収額×1t当り単価
 4. 品質低下額:品質低下量×1t当り損害単価
 5. 樹体損傷額:樹体損傷本数×被害損傷率×1樹体当り樹体損傷額(果樹共済算定方式)

品種別被害割合(被害率)

(単位%)

市町村名	区分	デリ系	ふじ	国光	紅玉	陸奥	その他
中泊町	減収						
	落果						
	樹上損傷						

畑作・やさい・桑樹・花き被害

月 日 時現在 報告者名

市町村名	作目大分類	作目小分類	計	被害程度別面積 (ha)					被害減収量 (t)				単価 (円)	被害額 (千円)	備考
				30%未満	30~49%	50~69%	70%以上	計	30%未満	30~49%	50~69%	70%以上			
◎ 中泊町	◎	△	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計															

〈注〉作目大分類には、「麦類」「雑穀・いも・豆類」「野菜」「園芸作物」「花卉」等を記入。
 作目小分類には、小麦、ばれいしょ、トマト、ぶどう、たばこ、切花類、桑等々を記入。
 桑の被害額は、繭に換算して算出する。被害額は被害面積×被害率×10a 当り収繭量による。
 備考欄には、別に定める以外のものについては、被害減収量算出根拠と被害の態様を記入する。

樹体被害（りんご一部果樹を除く）

市町村名	樹種名	被害程度別面積 (ha)				単価	被害額	備考
		30%未満	30~69%	70%以上	計			
◎ 中泊町	◎	△	△	△	◎	△	△	
合計								

〈注〉被害額は、樹体損傷面積×被害損傷面積×10a 当り樹体損傷額（農畜産業用固定資産評価標準）－農林水産省－により算出する。

果樹類樹体被害（りんごを除く）

市町村名	樹種別	被害程度別面積 (ha)				単 価 (円)	被 害 額 (千円)	備 考
		30%未満	30~69%	70%以上	計			
中泊町◎	◎	△	△	△	◎	△	△	
合 計								

〈注〉被害額は、樹体損傷面積×被害損傷率×10a 当り樹体損傷額（農畜産業用固定資産評価標準）－農林水産省－により算出する。

農政課→西北地域県民局地域農林水産部→りんご果樹課

畜産関係被害

(1) 家畜・畜産物等

月 日 時現在 報告者名

区分 市町村名										備考
	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	
中泊町 ◎	() ◎	△	△	() ◎	△	△	() ◎	△	△	
合計										

〈注〉区分欄には、乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー、馬、めん羊、配合飼料、牧乾草、購入粗飼料、牛乳、卵等を記入。
被害数量欄の()内には箇所数を記入し、備考欄には被害態様等を記入。

(2) 牧草、飼料作物等

市町村名	作物名	被害の態様		被害程度別面積 (ha)					被害減収量 (t)					単価 (円)	被害額 (千円)	備考
				計	30% 未満	30~ 49%	50~ 69%	70% 以上	計	30% 未満	30~ 49%	50~ 69%	70% 以上			
中泊町	◎	内 訳	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	合	計														

- 〈注〉 1. 被害様態の欄には、枯死、牧草腐敗、埋没、決壊、倒伏、冠水、流失等の被害の態様を記入し、この態様別に被害面積、被害減収量を記入する。
 2. 備考欄に箇所数等を記入する。
 3. 牧草については、生育時期により生産量が異なるため、年間生産量に対する生育時期別割合は、次の数値を参考とされたい。
 牧草の年間収量に占める生育時期別割合 1番草 50% 2番草 30% 3番草 20%

農政課→西北地域県民局地域農林水産部→畜産課

農業関係共同利用施設被害

月 日 時現在 報告者

(1) 農業協同組合及び同連合会所有のもの

(単位：千円)

種類名	被害施設名	全 壊		大 破		中 破		小 破		計		備 考
		件数等	被害額									
◎	()											
	()											
	()											
	計									◎	△	
◎	()											
	()											
	()											
	計									◎	△	
◎	()											
	()											
	()											
	計									◎	△	
合 計												

- 〔注〕 1. 種類名には「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「自然牧野」「一般施設」等の別を記入する。
 2. 被害施設名欄の下段()内には所有者名を記入する。
 3. 件数等には件数・棟数・台数・㎡数等を記入する。
 4. 「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については「農業関係被害の算定基準等について」を参照。
 5. 「件数等」には被害面積も記入する。

(2) その他の所有のもの (各種集団所有等)

(単位：千円)

種類名	被害施設名	全 壊		大 破		中 破		小 破		計		備 考
		件数等	被害額									
◎	()											
	()											
	()											
	計									◎	△	
◎	()											
	()											
	()											
	計									◎	△	
◎	()											
	()											
	()											
	計									◎	△	
合 計												

注記は(1)に同じ

農政課→西北地域県民局地域農林水産部

農 業 関 係 非 共 同 利 用 施 設 被 害

月 日 時現在 報告者名

(地方公共団体施設被害についても本様式をもってすること)

(単位：円)

種類名	被害施設名	全 壊		大 破		中 破		小 破		計		備 考
		件数等	被害額									
◎	()											
	()											
	()											
	計									◎	△	
◎	()											
	()											
	()											
	計									◎	△	
◎	()											
	()											
	()											
	計									◎	△	
合 計												

注記様式12の(1)に同じ

農政課→西北地域県民局地域農林水産部

農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害

月 日時現在 報告者名

種	類	数	量	単	位	単	価	被	害	額	備	考
生 産 資 材	()											
	()											
	()											
	()											
	()											
	()											
	()											
	計		◎							△		
そ の 他	()											
	()											
	()											
	()											
	()											
	()											
	()											
	計		◎							△		
合 計												

- (注) 1. 在庫品とは、農業協同組合及び農業協同組合連合会の所有又は管理するものをいう。
 2. 「種類」欄の()内には農協等名を記入する。
 3. 備考欄には被害の態様等を記入する。

農政課→西北地域県民局地域農林水産部→団体経営改善課

農地・農業用施設関係被害

月 日時現在 報告者名

(金額単位：千円)

区分 地区名	農地		農業用施設														合計	
			頭首工		水路		揚水機		橋梁		道路		堤防		小計			
	被害箇所 (面積)	被害金額	被害箇所	被害金額	被害箇所	被害金額	被害箇所	被害金額	被害箇所	被害金額	被害箇所	被害金額	被害箇所	被害金額	被害箇所	被害金額	被害箇所	被害金額
計																		

農政課、環境整備課→西北地域県民局地域農林水産部→農村整備課

林 業 関 係 被 害

月 日 時現在 報告者名

(単位：千円)

区分 地区名	林 地				施 設 等						林 産 物 等						被害金額合計
	崩 壊 地		造 林 地		治 山 施 設		林 道		林 産 施 設		林 産		種 苗		林 産 被 害		
	被害 数量	被害 金額															
	ha		ha		ha		m										
計																	

商工業・観光施設被害

月 日 時現在 報告者名

(金額単位：千円)

区分 名称	被害内容	被害金額
計		

注) 被害内容は、鉱山、商店、事務所ごとにかつその被害程度を記入すること。

農政課→商工政策課、文化観光推進課

土木施設被害（県工事）

報告者名

月 日

時現在

区分	被害箇所数	金額	被害内容（延長）
河川			
海岸			
砂防設備			
橋りょう			
道路			
地すべり 防止施設			
急傾斜地崩壊 防止施設			
合計			

土木施設被害（町工事）

報告者名

月 日

時現在

区分	被害箇所数	金額	被害内容（延長）
河川			
橋りょう			
道路			
下水道			
合計			

環境整備課→西北地域県民局地域整備部→河川砂防課、道路課、港湾空港課、都市計画課

文 教 関 係 被 害

月 日 時現在 報告者名

(金額単位：千円)

区分 市町村名	児童・生徒（教職員、事務職員） 被害 (人)					教科書被害	学 校 施 設				社 会 教 育 施 設				被 害 合 計 金 額		
	死 亡	行 方 不 明	重 傷	軽 傷	計		小 学 校		中 学 校		社会教育 施 設		社会体育 施 設			文 化 財	
							校 数	金 額	校 数	金 額	施 設 数	金 額	施 設 数	金 額		件 数	金 額
中泊町																	
計																	

福祉施設関係被害

月 日 時現在 報告者名

福祉施設の種別	被災施設名	建物面積	被災の程度の内容	金額 千円
計				

福祉課→西北地域県民局地域健康福祉部→健康福祉政策課

その他の公共施設被害

区分 施設名	被害内容	報告者名 月 日 時現在 被害金額
		(千円)
計		

世帯構成員別被害状況

年 月 日現在

区分		世帯構成員別							計	小学生	中学生
		1人 世帯	2人 世帯	3人 世帯	4人 世帯	5人 世帯	6人 世帯	7人 世帯			
世帯 数	全壊（焼）流失										
	半壊（焼）										
	床上浸水										
人 員	全壊（焼）流失										
	半壊（焼）										
	床上浸水										

海岸、漁港関係被害

月 日 日時現在 漁政課担当者

(金額単位 千円)

区分 市町村名	漁 港 名	漁 港 施 設		海 岸		被害金額合計
		被害施設	被害金額	被害施設	被害金額	
計						

注) 被害施設欄には、被災施設ごとに名称、被害内容、延長等を記入すること。

避難勧告・指示発令報告書

第 号
平成 年 月 日

青森県知事 殿

中泊町長 印

災害対策基本法第60条の規定に基づき、次のとおり避難勧告（指示）の発令をしたので報告します。

1. 災害等の規模及び状況
2. 避難を勧告又は指示した日時
3. 勧告又は指示した地域
4. 対象世帯数及び人員
5. 避難所開設予定箇所数
6. その他

避難勧告・指示解除報告書

第 号
平成 年 月 日

青森県知事

殿

中泊町長

印

災害対策基本法第60条の規定に基づき、発令した避難勧告(指示)を次のとおり解除したので報告します。

1. 避難勧告(指示)を解除した日時
2. その他

避難所開設報告書

第 号
平成 年 月 日

青森県知事 殿

中泊町長 印

災害に伴う避難所の開設状況について、次のとおり報告します。

1. 避難所開設の日時
2. 場所及び箇所数
3. 収容世帯数及び人員
4. 開設期間の見込み
5. その他

避難所閉鎖報告書

第 号
平成 年 月 日

青森県知事 殿

中泊町長 印

災害に伴う避難所を次のとおり閉鎖したので報告します。

1. 避難所を閉鎖した日時
2. 場所及び箇所数
3. 収容世帯数及び人員
4. 開設期間
5. その他

避 難 所 日 誌

		避難所名	
月 日	記 事	確認印	

炊き出し給与簿

月 日		給食数	給食先	給食内容	炊出し場 実支出額	備 考	責任者印
	朝						
	昼						
	夜						
	朝						
	昼						
	夜						
	朝						
	昼						
	夜						
	朝						
	昼						
	夜						
	朝						
	昼						
	夜						

飲料水の供給簿

供 月	給 日	対 人	象 員	給 水 用 機 械 器 具			燃 料 費	実支出額	備 考
				機械器具名	借 上				
					数 量	所 有 者 氏 名			
						円	円	円	

応急仮設住宅設置供与（応急修理）申請書

第 号
平成 年 月 日

青森県知事

殿

中泊町長

印

災害救助法による応急仮設住宅設置供与（住宅の応急処理）について 年 月 日の火災（水害）により全壊（全焼）（流失）（半焼）した被災者のうち、別紙の者は、自らの資力では住宅を得ることができない者（自らの資力では住宅の応急修理をすることができない者）でありますから、関係書類を添えて標記の件について申請します。

応急仮設住宅建築工事・着工届

第 号
平成 年 月 日

青森県知事

殿

中泊町長

印

着 工 届

1. 工 事 名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事

2. 建 築 戸 数

3. 着 工 年 月 日 平成 年 月 日

上記のとおり着工しましたのでお届けします。

応急仮設住宅建築工事・竣工届

第 号
平成 年 月 日

青森県知事

殿

中泊町長

印

竣 工 届

1. 工 事 名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事

2. 建 築 戸 数

3. 工 事 場 所

4. 竣 工 年 月 日 平成 年 月 日

5. 工 事 費

上記のとおり竣工したのでお届けします。

応急仮設住宅建築工事・引渡書

第 号
平成 年 月 日

青森県知事

殿

中泊町長

印

引 渡 書

1. 工 事 名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事

2. 設置場所及び戸数

3. 構造及び面積

4. 竣 工 年 月 日 平成 年 月 日

5. 引 渡 年 月 日 平成 年 月 日

上記のとおりですから、引渡しいたします。

応急仮設住宅設置の概算金請求書

第 号
平成 年 月 日

青森県知事

殿

中泊町長

印

請 求 書

¥

ただし、応急仮設住宅設置の概算金として

上記のとおり請求します。

応急仮設住宅台帳

市町村名

応急仮設 住宅番号	世帯主氏名	家族数	所在地	構造 区分	面積	敷地 区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
		人					月 日	月 日	月 日		
計	世帯										

- (注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は応急仮設住宅に付した番号とし、設置箇所を明らかにした簡単な図面を作成し送付すること。
 2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。
 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅を記入すること。
 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別をも明らかにすること。
 6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。

住宅の応急修理を必要とする者の調書

応急修理を必要とする世帯主氏名	年齢	職業	世帯人員	修理を必要とする箇所	被災前の資産状況				その他参考事項
					宅地	田畑	山林原野	家屋	

第 号
年 月 日

青森県知事 殿

中 泊 町 長

災害派遣に関する申し出について

標記の件に関し、下記により部隊の派遣方を申し出ます。

1	災 害 の 種 類	洪水、津波、地震、火災、その他
2	要 請 の 目 的	人命救助、災害復旧、消火、その他
3	派 遣 を 希 望 す る 区 域	地区
4	派 遣 を 必 要 と す る 期 間	年 月 日から 年 月 日まで 日間
5	被 害 状 況	
6	派 遣 を 希 望 す る 人 員 及 び 機 器 の 概 数 (車両、船舶、航空機等)	
7	派 遣 先 の 責 任 者	
8 そ の 他	(1) 宿 泊	要請者で準備 自衛隊で準備
	(2) 食 糧	要請者で準備 自衛隊で準備
	(3) 資 材	要請者で準備 自衛隊で準備

奉仕団の協力要請書

第 号
平成 年 月 日

殿

中泊町長

印

災害の救助活動に次によりご協力方を要請します。

要請の理由

作業場所

作業内容

所要人員

従事期間

集合場所

青森県防災ヘリコプター緊急運航要請書

1	要請市町村等名	中泊町 電話 57-2111 発信者
2	災害の種別	行方不明・事故・救急・火災・自然災害・その他 ()
3	要請の内容	捜索・救助・空中消火・傷病者搬送・偵察・広報・撮影・輸送・その他 ()
4	消防覚知日時	平成 年 月 日 () 時 分
5	県への要請日時	平成 年 月 日 () 時 分
6	発生場所	中泊町大字 字 番地 (目標) (離着陸場所)
7	捜索・救助の場合	要救助者 氏名 (男・女) 歳 (M.T.S.H. 年 月 日生) 住所 電話 職業
		要救助者に係る特記事項 ※既往症など
8	災害の状況 (事故等の状況、地上の捜索体制、ヘリの活用方法等を記載すること。)	
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
9	現場指揮者	所属・職・氏名
10	現場との連絡手段	無線等種別 携帯電話 コールサイン等

11 傷病者輸送等の場合	傷病者	氏名 (男・女) 歳 (M.T.S.H. 年 月 日生)
	傷病名・症状・搬出病院 ・離着陸場 受入病院・離着陸場・搬送 車両所属名 同乗者(医師名)等	住所 電話 職業
12 気象状況	天候 風向 風速 m/sec 気温 °C 視界 m 気象予報・警報(警報・注意報)	
13 必要資機材		
14 その他必要な事項		
地 図 (目標物が明確な大きめの図面を添付すること。)		

※ 以下の項目は出動の可否決定後連絡します。

1 使用無線等	無線種別 (全国共通波、県内共通波、その他) 現地指揮本部 (車) 呼出名 (コールサイン)
2 到着予定時間	平成 年 月 日 () 時 分
3 活動予定時間	時間 分
4 燃料の手配	要手配・手配不要 L (ドラム缶 本)

特記事項	
------	--

被災者救出状況記録簿

年月日	救出 人 員	救出用機械器具				燃料費	実支出額	備考
		借上費						
		機械器具	数量	所有者氏名	金額			
					円	円	円	

診療所・医院医療実施状況

医療機関名	患者名	診療期間	傷病名	診療区分	診療報酬		金額	備考
				入院、通院の別	入院点	通院点		
							円	
計 機関	人							

障 害 物 除 去 の 状 況

住家被害程度区分	氏 名	除去に要した期間	実 支 出 額	除去を要する状態の概要	備 考
			円		
計	半（壊）焼	世帯			
	床上浸水	世帯			

死体の捜索状況記録

年 月 日	捜索人員	捜 索 用 機 械 器 具						備 考
		機 械 器 具 名	借 上 費				実 支 出 額	
			数 量	所 有 者 名	金 額	そ の 他		
					円		円	

死体搜索の協力要請書

第 号
平成 年 月 日

殿

中泊町長

印

死体搜索の協力方について（要請）

年 月 日 災害により、次の者が貴市（町村）へ漂着していると推定されるので、その搜索について協力を要請します。

死体が漂着していると推定される地域						
死者の氏名等	氏 名		性別	男・女	年齢	歳
	着衣・持物等					
	死者の特徴等					
その他参考となる事項						
本町への連絡先						

死 体 処 理 台 帳

市町村名 中泊町

処 理 年 月 日	死 体 発 見 の 日 時 及 び 場 所	死 亡 者 氏 名	遺 族		洗 浄 等 の 処 理			死 体 の 一 時 保 存	検 案 料	実 支 出 額	備 考
			氏 名	死 亡 者 と の 関 係	品 名	数 量	金 額				
							円	円	円	円	
計		人									

埋 火 葬 台 帳

市町村名 中泊町

死亡年月日	埋 火 葬 年 月 日	死 亡 者		埋 火 葬 を 行 っ た 者		埋 火 葬 費				備 考
		氏 名	年 齢	死亡者との関係	氏 名	棺（付属品を含む）	埋葬又は火葬料	骨 箱	計	
						円	円	円	円	
計										

- (注) 1 埋葬を行ったものが市(区)町村長であったときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。
 2 市(区)町村長が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかにすること。
 3 埋葬を行ったものに埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入すること。

学用品给与調

区分 学校名	全壊（焼）流失				半壊（焼）床上浸水				計			
	児童 生徒	教科書	児童 生徒	文房具 通学用品	児童 生徒	教科書	児童 生徒	文房具 通学用品	児童 生徒	教科書	児童 生徒	文房具 通学用品
小学校												
小学校												
小学校												
小学校												
中学校												
合計												

学用品の給与状況

市町村名 中泊町

学 校 名	学 年	児 童 (生 徒) 氏 名	親権者氏名	給与月日	給 与 品 の 内 訳						実 支 出 額	備 考
					教 科 書			そ の 他 学 用 品				
					国 語	算 数	社 会	鉛 筆	ノ ー ト			
											円	
計	小 学 校 中 学 校	人 人									円 円	

学用品を上記のとおり給付したことに相違なし

平成 年 月 日

給与責任者（学校長）
氏 名

印

- (注) 1 「給与月日」欄は、その児童（生徒）に対して最後に給与した給与月日を記入すること。
 2 「給与品の内訳」欄には、数量を記入すること。

人 夫 雇 上 台 帳

救助種目名

(単位：円)

住 所	氏 名	年 齢	日 額	月 分								基 本 賃 金		割 増 賃 金		計	備 考
				日	日	日	日	日	日	日	日	日 数	金 額	時 間	金 額		

救助種目ごとに作成

日別就労状況は、1日就労したものは、上欄に1と表示し、時間外就労はその時間を下欄に記入しておく

輸 送 記 録 簿

市町村名 中泊町

輸送 月 日	目 的	輸送区 間 (距 離)	借 上 等			修 繕					燃 料 費	実 支 出 額	備 考
			使 用 車 輛 等		金 額	故 障 車 輛 等		修 繕 月 日	修 繕 費	故 障 の 概 要			
			種 類	台 数		名 称 番 号	所 有 者 氏 名						
					円					円		円	
計													

- (注) 1 「目的」欄は主なる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
 2 都道府県又は市町村の車輛等による場合は、「備考」欄に車輛番号を記入すること。
 3 借上車輛等による場合は、有償、無償を問わず記入すること。
 4 借上等の「金額」欄には、運送費又は車輛等の借上費を記入すること。
 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。